

## 手順〇 地震のリスクを確認し、記入



地震による危険・・・震度5弱から5強の揺れが想定されています。

## ○震度と体感

震度5弱	震度5強	震度6弱	震度6強	震度7
大半の人が恐怖 を覚え、物につか まりたいと感じる	物につかまらない と歩くことが難しい	立っていることが 困難になる	這わないと動くこ とができない	耐震性の高い木 造建物でも傾くこ とがある

## ○液状化が発生した場合

マンホールなどの埋設物が浮き上がったり、道路に段差が発生したりする 可能性があります。避難する際には足下に注意しましょう。

#### ○大地震発生時の行動

## 大地震発生

- ●体勢を低くし、固定さ れたテーブル等の下 に入り頭を守る
- 2動かずじっとする

Ρ4

# 揺れが収まったら

●ブレーカーを落とす **②**ガスを止める

安否確認

各地区の

自宅に被害がなかったら 方法に従う

自宅で待機

地区(班など)によって集合する場所が異なりますので、安否確認する場所・方法を 事前に確認し、「わたしの避難計画」に記入しましょう

★川合野地区の安否確認方法

(000000)

に集まる

自宅に被害があったら

指定避難所へ避難

## 手順② 地震・津波が発生した時の避難先を確認し、記入

- 津波による浸水の危険性がある方は、ご自宅が地震発生から何分で浸水開始す るのか、どの一次避難地へ避難するのか「わたしの避難計画」に記入しましょう。
- 津波による浸水の危険性がない方は、ご自宅の状況に応じてどう行動すべきか。 「わたしの避難計画」に記入しましょう。

# 南伊豆町 川合野地区 わたしの避難計画 作成ガイド

# 「わたしの避難計画」とは

実際に災害が発生したとき(発生する前に)、自分や家族、地域の人と速やかに避難 ができるよう、あらかじめ避難先や避難のタイミング等を整理しておくものです。

## <目次>

土砂災害

河川氾濫 手順 ハザードマップで洪水・土砂災害の危険を確認し、記入

表面

裏面

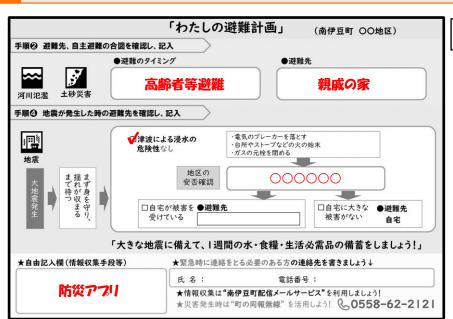
避難先、自主避難の合図を確認し、記入 手順②

地震

地震のリスクを確認し、記入 手順8

手順② 大地震発生時の対応を確認し、記入

# <見本>



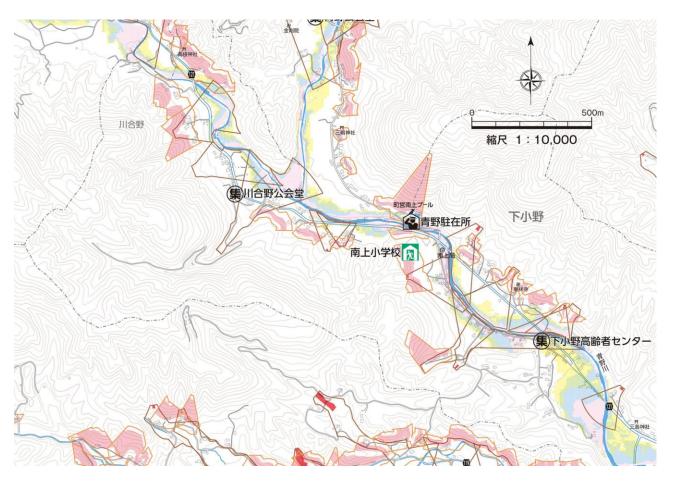


PΙ

# 一河川氾濫・ 一 土砂災害

## 手順① ハザードマップで洪水・土砂災害の危険を確認し、記入

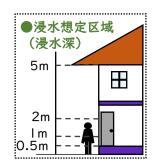
ハザードマップで河川氾濫・土砂災害による危険を確認し、 「わたしの避難計画」の災害リスクチェック欄(裏面)にチェック団しましょう。





地すべり 警戒区域

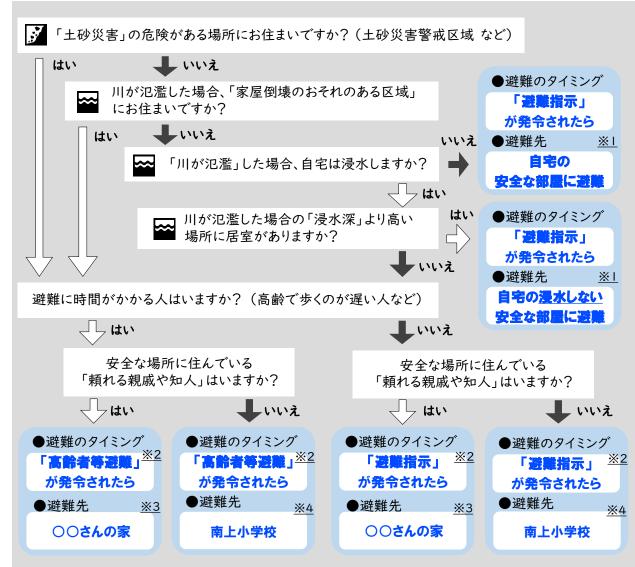
浸水深	浸水程度の目安	
5.0m~	2階の屋根以上が浸水する	
2.0~5.0m	2階の軒下まで浸水する	
1.0~2.0m	-2.0m 1階の軒下まで浸水する	
0.5~1.0m 床上浸水(大人の腰までつか		
0~0.5m	床下浸水(大人の膝までつかる)	



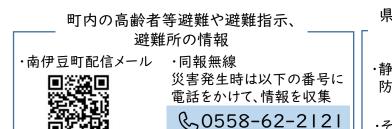
出典:「南伊豆町総合防災マップより」

## 手順② 避難先・自主避難のタイミング、自主避難の合図を記入

避難先・自主避難のタイミングを決め、「わたしの避難計画」に記入しましょう。



- ※1 水が引くまでの間の「飲み水・食料」や「簡易トイレ」などの備蓄品を準備しておこう!
- ※2 高齢者等避難または避難指示が発令されるよりも前に「自主避難所」が開設されている場合もあります。
- ※3 親戚や知人の家には、安全に避難できるうちに避難しよう!
- ※4 避難先については、「南伊豆町配信メール」又は同報無線で確認しよう!
- 下記を参考に、情報収集手段を確認し、「わたしの避難計画」に記入しましょう。



県内の高齢者等避難や避難指示、 避難所の情報、河川の情報等

・静岡県 防災アプリ □

・テレビのより

・その他アプリ

ばりンで
情報表示